

社会はひとつずつ変えることができる ーフードパントリーを事例としてー

筑波大学附属坂戸高等学校 3年 菱沼幸歩
y.hishinu@gmail.com

フードパントリーとは

母子家庭や父子家庭などの片親世帯の方々に無料で食材を配布する活動

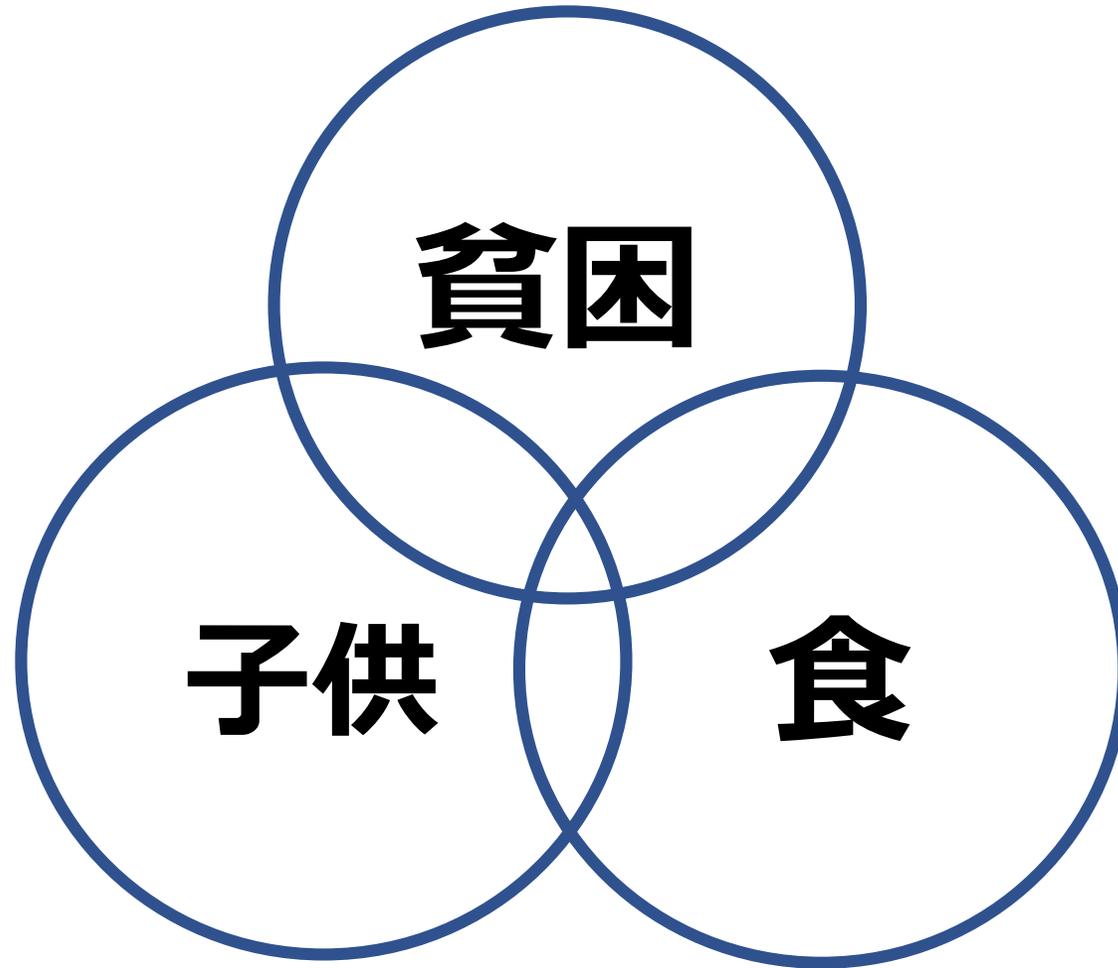
Phase.1

「総合的学習の時間」

Phase.1

**高校2年（1学期）総合的学習の時間に、
「社会課題解決のためにアクションを起こす」
ということを目標にグループで活動を始めた。**

Group discussionで出たキーワード



フードパントリーを開催することを決意！

Phase.2

立ちはだかる壁



**フードパントリーを開くといってもどうしたら
よいか分からなかった。**

**フードパントリーを開催している団体
に話を聞きに行こう**



鶴ヶ島市フード パントリー カローレさん

Results—訪問して判明したこと

「高校生という壁」

- 高校生には個人情報を取り扱うのが難しい
- 協力者を増やす必要がある

しかし、

どうしても開催したかったので、企画書を作成し学校に提出……………

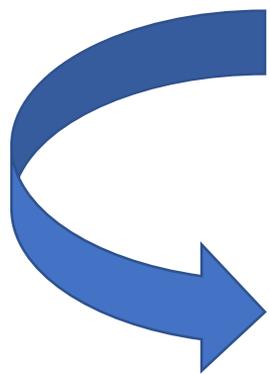
→先生方に止められてしまう

最終的に誰が責任をとるのか？

Phase.3-Reflection

自分に不足しているもの・原因

**自分達は全然フードパントリーのことを
を分かっていなかった**



**3つのフードパントリーへ
見学・体験をしに行く。**

ふじみ野市～ココロンくらぶ～

- ① 食事提供
- ② 学習支援
- ③ 地域交流

誰でも来られる地域の
「居場所」

大井協同診療所
〒356-0050
ふじみ野市ふじみ野1-1-15

毎月第3火曜日
17:30～19:30



川越市～本応寺～

- ①食料を配当
- ②「寺子屋」として学習支援
- ③お寺カフェを開催

本応寺
〒350-0824
埼玉県川越市石原町一丁目4-10

偶数月に月1回

親と子供の
「居場所」の確保



富士見市 ～富士見みんなでプロジェクト～

- ①お弁当の配布
- ②学習支援

温かい食事の提供

富士見市民福祉活動センターぱれっと
〒354-0021
埼玉県富士見市大字鶴馬1932-7

月1回
17:00～18:00

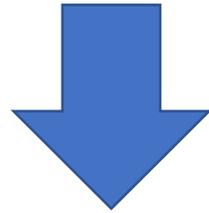


今月号に掲載したイベントなどは、新型コロナウイルス感染症の影響で中止または変更となる場合があります。随時市ホームページをご覧ください。

Phase.4

「人」との出会い

**富士見市でフードパントリーを開催している、
東海林さんと出会い、協力してもらえらること
になった**



人脈が一気に広がり、開催できるようになった

学校の授業の中では、開催できずに終わってしまった

**→開催できなかつたことが悔しく
個人的に活動を続ける**



Phase.5

開催

開催するために県庁で話し合いを行った

- ・埼玉フードパントリーネットワーク代表 草場さん
- ・少子政策課 石井さん
- ・アドバイザーの東海林さん
- ・県内の企業（自動車販売） 西山さん 轟さん

**県庁での打ち合わせの結果、筑波大学附属坂戸
高等学校でフードドライブを実施することに！**

フードドライブとは？

**家庭で余っている食品を持ち寄り、それを
必要としている方々や団体に寄付をする活動**

フードドライブに

ご協力をお願いします！

家庭に余っている食
材ありませんか？

フードドライブとは？

家庭で余っている食べきれない食品を持ち寄り、それを必要としている方々や
団体に寄付をする活動です。

今日は寄付していただいた食料は坂戸市のフードパントリーで配布させていただきます。

フードパントリーとは？

フードパントリーとは、無料で食料を配布する活動です。

コロナの影響などで食料に困っている方たちのもとに送られます。

日時

2月8日～2月13日

場所

昇降口前

【寄付いただきたい食品】

- ・お菓子
- ・缶詰、レトルト・インスタント食品
- ・お米、パスタなど乾麺
- ・調味料

【受付できないもの】

- ・賞味期限が1か月切れているもの
- ・冷凍食品
- ・生鮮食品、生肉など
- ・製造者また販売者の表示がないもの

1か月以上賞味期限が残っている

常温保存可能なもの。

2年A組 愛沼 幸歩

フードパントリー初上陸！

～坂戸市に学生フードパントリーがやってくる～



皆さんはフードパントリーを知っていますか？フードパントリーとは、食料を無料で配布する活動です。コロナの影響で、世の中暗くなっている今ですが、坂戸市でフードパントリーを開き少しでも世の中の光となればと思います。坂戸市で初の開催を決めました！ご挨拶申し渡れました。私は筑波大学附属坂戸高校二年の愛沼（ヒシヌメ）といいます。開催の責任者です。沢山の方々のご参加お待ちしております。

【日程】

2月14日（日）（バレンタインデー）筑波大学附属坂戸高等学校正門付近

【時間】

15:00～17:00まで

【対象者】

30歳以下

一人親世帯家庭の保護者様とお子様

△コロナの為、外での配布を行います。また、3密に気を付けながらフードパントリーを行っていきます。

今回パントリーをやるにあたって、人数の把握が難しいので事前予約制でおこなってきたいと思います。大変ご迷惑をおかけしますが、以下の連絡先にメールか電話をお願いします。また、ご質問などがありましたらご連絡ください。Gmail: y.hishinu@gmail.com TEL: 070-4205-5300



LINE

※お知らせいただいた個人情報は本事業の他には利用せず、承諾なく第三者に提供することはありません。

【協力団体様】

はあねっと駒っふる・埼玉県フードパントリーネットワーク・埼玉県

東京新聞の方に取材 していただきました

<https://www.tokyo-np.co.jp/article/85486>

「子どもの貧困、何とかしたい」 高校生がフードパントリー 坂戸で初 14日、菱沼さんが開催

2021年02月12日 07時40分



坂戸市で初のフードパントリーを企画した高校2年生の菱沼幸歩さん＝坂戸市で

筑波大付属坂戸高校二年の菱沼幸歩（ゆま）さん（17）が十四日、ひとり親世帯の保護者・子ども



2021年2月14日坂戸市 初のフードパントリーを開催

- 14世帯の方が参加してくださった



足元から学び実践

筑波大付属坂戸高校生徒がパントリー

暮らしに困っている人に無料で食料品を提供する活動「フードパントリー」が、坂戸市の筑波大付属坂戸高校（田村憲司校長、生徒数468人）で行われた。貧困について調べてきた生徒の取り組みの一環で関係団体が協力し実現した。新型コロナウイルスの影響で低所得者世帯の暮らしに厳しさが増す中、15世帯が支援を受けた。

（関根義浩）



フードパントリー会場で対応する菱沼さん（左）＝坂戸市千代田1丁目の筑波大付属坂戸高校

会場にはバナナやホウレンソウ、レトルトカレー、缶詰、カップめん、しょうゆ、油、コメなど、たくさんのお食料品を並べた。フードバンクの活動団体や農家などから提供を受け、校内で呼び掛けに賛同した生徒の協力も得た。

NPO埼玉フードパントリーネットワークによると、地域で無料または低価格で子どもたちに食事を提供する「子ども食堂」がコロナの影響で再開できず、ひとり親世帯の負担が増しているという。会場に駆け付けた同NPO代表の草場澄江さんは「コロナ下で生活困窮者の切実さが増している。こうした高校生の意欲的な支援は頼もしい」と話していた。

東松山市から8歳長男と5歳次男を連れて訪れたシングルマザーの女性（40）は「お米など主食になる食品を頂けて助かった」。長男は「高校生のお姉さんが笑顔で優しくした」と喜んでいった。

将来は看護師になり、病气やけがで苦しむ子どもに寄り添いたいという菱沼さんは「これからも地域のフードパントリーに参加し、お手伝いしていきたい」と話していた。

コロナに負けルナ

同校は2年生になると、生徒がグローバル課題を設定し、解決に向けた取り組みを実践するプログラムを導入している。本年度は在日外国人

と地域をつなぐ方策や農業を通じた地域活性化、会員制交流サイト（SNS）上の誹謗中傷対策をはじめ、エネルギー、動物愛護などの学習テーマをもとに実践してきた。

菱沼幸歩さん（17）は「子どもの貧困をテーマに据え、子育て支援団体から話を聴い

たり、フードパントリーの現場を視察したりと理解を深めていった。「貧困に苦しむ子どもは世界中にいるが、まずは身近な地域に目を向けるべき」と菱沼さん。「子どもに食べ物を届けるのに自分ができることがフードパントリー

だった」と、今回の活動で中

一般社団法人シンビオージの山口さんと出会う

**→県内で企業（自動車販売）をしている方と
連携してパントリーを行うことになった**



「おひさま」
の立ち上げ

第二回

2021年4月25日 フードパントリーを開催

本校がコロナ感染対策の為、使用できなかつたので、埼玉県内の自動車工場の場所を借りて行いました。



東京新聞の方に取材して 頂きました

<https://www.tokyo-np.co.jp/article/101909>

坂戸市で高校生が始めた食料
無償配布 団体発足、毎月開
催へ 「貧困の問題 身近に
感じて」

2021年05月02日 07時17分



4月25日のフードパントリーを準備するメンバーたち=坂戸市で（坂戸フードパントリー おひさま提供）

筑波大付属坂戸高校三年の菱沼幸歩さん（17）が二月（当時二年生）、坂戸市で初めてフードパントリー（食料の無償配布）を開いたのを契機に、同市で実施団体「坂戸フードパントリー おひさま」

第三回

2021年5月9日 フードパントリーを開催

イベントとしてバレンタインアートをしました
た！





Conclusion - この経験を通じて得られたこと

☑️ **ア**クションを起こすこと

☑️ **協**力者をふやすこと

☑️ **周**囲の人たちに訴えかけること

今後の展望

- ・食材を配布するだけではなく、参加者の方との「交流」を大切にするフードパントリーへ
- ・フードパントリーの存在をもっと多くの方々に知っていただく

Facebook

2月14日

坂戸のフードパントリー😊

たくさんの人に来ていただいて楽しかったです😊



たくさんの人達の協力があったからこそできたことだと思うと、ほんとに感謝の気持ちでいっぱいです🐻

ほんとにご協力ありがとうございました🐻

... もっと見る



菱沼幸歩

坂戸市にフードパントリーを開催します。

筑波大学附属坂戸高校

子供貧困問題について活動中、フードバンクやフードパントリー

菱沼幸歩
4月30日

フードパントリーおひさま🌻

フードパントリー2回目を開催しました😊
おひさまと名前が決定しました！

次回は5月9日に参加する予定です。



ご清聴ありがとうございました